（様式１）

平成28年度

研究公正高度化モデル開発支援事業

研究開発提案書

|  |  |
| --- | --- |
| 提 案 課 題 名  （公募要領IV章の応募項目、  複数選択可） | （　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 代 表 機 関 名 |  |
| 研究開発提案者 |  |

平成28年度　研究公正高度化モデル開発支援事業

研究開発提案書

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　 平成 年 月 日

ﾌﾘｶﾞﾅ

　　　　　　　　　　　　　　 　 　研究開発提案者　氏　　名

１　提 案 課 題 名　　　：

（公募要領IV章の応募項目、複数選択可　　　　　　　　　（　 　）

２．平成28年度の経費　 ：　　 　　　　　円（間接経費を含む）

３．研究開発実施予定期間：平成 年 月 日から平成 年 月 日までの（　 ）年計画

４．研究開発提案者及び経理事務担当者

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
|  |  | 研究開発  提案者 | 所属研究機関 |  |
| 所 属 部 局 |  |
| 職 名 |  |
| 所属研究機関  所 在 地  連 絡 先 | 〒  Tel: Fax:  E-Mail: |
| 生 年 月 日 | 年　　月　　日生 |
| 専 門 分 野 |  |
| 経理事務  担当者 | ﾌ ﾘ ｶﾞ ﾅ  氏　　名 |  |
| 連 絡 先  所属部局 | 〒  Tel: 　　　　　　　　　　 Fax:  E-Mail: |

５．研究開発分担者情報

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 研究者名 | 分担する  研究項目 | 所 属 研 究 機 関 | 職 名 | 研究費配分  予定額  (千円） |
|  |  |  |  |  |

６．研究の概要

|  |
| --- |
| （１）「７．研究の目的、必要性及び特色・独創的な点」から「１１．体制図」までの要旨を　　　１，０００字以内で簡潔に記入すること。  （２）研究全体の計画と各事業年度の計画との関係が分かるように記入すること。 |
|  |

７．研究の目的、必要性、及び特色・独創的な点

|  |
| --- |
| （１）研究の目的、必要性、及び特色・独創的な点について、１，０００字以内で具体的かつ明確に記入すること。  （２）当該研究の特色・独創的な点については、国内及び国外には現在どのようなものが存在し、今後どのようなものが必要とされているのかを踏まえて記入すること。 |
|  |
|

８．期待される成果

|  |
| --- |
| （１）期待される成果について、他研究機関への普及を中心に１，０００字以内で記入すること。  （２）当該研究によって直接得られる研究成果だけでなく、間接的に期待される成果及び社会的成果（行政及び社会への貢献）等についても記入すること。 |
|  |

９．研究計画

|  |
| --- |
| （１）研究目的を達成するための具体的な研究計画を１，６００字以内で記入すること。  　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（この項は２ページになっても可）  （２）研究計画を遂行するための研究体制について、研究開発代表者、研究開発分担者、及び研究協力者等の具体的な役割を明確にすること。  （３）研究全体の計画と年次計画との関係がわかるように記入すること。  （４）公募要領のII章２．節にある実施フェーズを踏まえて記入すること。 |
|  |
|

１０．研究の主なスケジュール

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| （１）目標達成に向けて取り組むべき研究開発項目を挙げ、実施期間を記載すること。  （２）「９．研究計画　の（３）」に関する記載と対応させること。 | | | | |
| 研究開発項目 | 担当者氏名 | H28年度 | H29年度 | H30年度 |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |

１１．体制図

|  |
| --- |
| （１）代表機関、分担機関の組織、体制、連携、協力体制等について体制図を記載すること。  （２）各機関の役割がわかるように記載すること。  （３）研究開発課題の運営・推進及び進捗管理等の体制や方法についても記載すること。 |
| |  | | --- | |  | |

１２．提案者の研究歴等

|  |
| --- |
| 提案者の研究歴  過去に所属した研究機関の履歴、これまでの研究実績、受賞歴、研究課題の実施を通じた政策提言（寄与した指針又はガイドライン等） |
|  |
| 発表業績等  「研究開発代表者」及び「研究開発分担者」ごとに、この提案課題に直接関連する論文・著書等について、過去５年間の主なものを選択し、直近年度から順に記入すること。 |
|  |
|

１３．研究に要する経費

（１）各年度別経費内訳 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　（単位：千円）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 大項目 | | 中項目 | H28年度 | H29年度 | H30年度 | 計 |
| 直接経費 | 1.物品費 | 設備備品費 |  |  |  |  |
| 消耗品費 |  |  |  |  |
| 2.旅　費 | 旅　費 |  |  |  |  |
| 3.人件費・謝金 | 人件費 |  |  |  |  |
| 謝　金 |  |  |  |  |
| 4.その他 | 外注費 |  |  |  |  |
| その他 |  |  |  |  |
| 間接経費（上記経費の３０％以内） | | |  |  |  |  |
| 合　計 | | |  |  |  |  |

（２）機械器具の内訳（（１）の物品費のうち５０万円以上の機械器具については、賃借が可能な場合は原則として賃借によること。）

　ア．借料及び損料によるもの（賃借による備品についてのみ記入すること）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 年　度 | 機　械　器　具　名 | 賃 借 の 経 費 (単位:千円) | 数　量 |  |
| 平成２８年度 |  |  |  |
| 平成２９年度 |  |  |  |
| 平成３０年度 |  |  |  |

イ．購入によるもの（５０万円以上の機械器具であって、賃借によらないもののみ記入すること。）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 年　度 | 機　械　器　具　名 | 単価 (単位:千円) | 数　量 |  |
| 平成２８年度 |  |  |  |
| 平成２９年度 |  |  |  |
| 平成３０年度 |  |  |  |

（３）外注費の内訳（（１）のその他のうち外注費について記入すること。）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 年　度 | 外　注 　内 　容 | 外　注　先 | 外　注　費(単位:千円) |
| 平成２８年度 |  |  |  |
| 平成２９年度 |  |  |  |
| 平成３０年度 |  |  |  |